

- ① 当センターは共同利用設備です。自分の研究室にいるときと、少なくとも同等の緊張感をもってください。
- ② 責任をもって利用し、もし破損してしまったら直ちに報告してください。一方で利用前から破損があれば、お伝えください。
- ③ 利用終了後は利用状況を利用記録ソフトウェアに記入してください。
- ④ 当センターは、平日の9時～18時に機器提供を行っております。この時間帯は、システムで自由に予約を行って構いませんし、終了時刻が18時～翌朝でも、次の利用者が来る前に片付けますならば問題ありません。土曜・日曜・祝日は利用できません(そもそも、研究所に入れません)。ただし時間内でも、「24時間を大きく越える長時間タイムラプス観察」や「観察のため、自分の研究室から別の機器を設置して使用する場合」など、やや特殊な観察を希望する場合は、事前にお問い合わせください。

オープンファシリティ: <https://www.gfc.hokudai.ac.jp/openfacility/>

- ⑤ ガラス基板や培地など消耗品は、利用者をご準備ください。そして使用後はお持ち帰りください(特にガラス類)。
- ⑥ 利用者のサンプル準備のためならば、培養室の設備を利用しても構いません。ただし当センターの各実験室の遺伝子組み換えレベルは **P1** です。これを超えたレベルでの利用は、一切認めておりません。
- ⑦ 動物実験を行いたい場合は、必ずスタッフに事前にご相談ください。
- ⑧ 観察で毒劇物の使用を希望する場合、ごく微量でも必ず事前に許可を得て、**廃液も含めた試薬を毎回全て持ち帰ってください(廃液も毒劇物相当です)**。当センターには保管庫がないため、保管・処分は一切できません。
- ⑨ パソコンは、機器とセットで「メーカーから借りている」ものもあります。ソフトウェアを勝手にインストールしないでください。隣の研究室に機器を借り、その際に無許可でソフトをインストールすることは、絶対にしてはいけないことと同様です。
- ⑩ 初回操作指導と利用許可について、以下の点にご注意ください。
 - ・ スタッフが初回操作指導を直接実施して許可を得たユーザーのみが機器利用が可能であり、それ以外の者には利用を一切、認めない。学部・大学院教育において指導的立場のある職員等の指示があったとしても、一切、認めないものとする。
 - ・ スタッフでないにも関わらず、他の者に初回操作指導を行ったと称し**他者に利用させた**場合には、該当課題の利用許可を取り消す。学部・大学院教育において指導的立場のある職員等の指示によるものであっても、例外は無い。
 - ・ 使用許諾の無い時間帯にスタッフの許可の無く入室することは厳禁とし、違反した者は利用許可を取り消す。
- ⑪ 利用料金は「実際の機器利用」に対して生じますが、以下の場合は利用料金を課しますので、ご注意ください。
 - ・ 開始時刻の24時間前以降の取消しは、本来の予約時間を課金の対象とする。無連絡で来なかった場合も同様。
 - ・ 解析のみであってもシステムから予約を行った場合は、課金の対象とする。確実に解析を行いたいならば、ご相談ください。
 - ・ 予約の取消しが相次ぐ場合は、最初の取り消しから1か月間で3回め以降は、事情を考慮せず課金の対象とする。
- ⑫ 使用の **2週間以内**に、データファイルをお持ち帰りください。ハードディスク容量がそれほど大きくないため、この期間を大きく超えてファイルが存在する場合、またユーザーフォルダー以外(特にデスクトップ)にデータがある場合は、ユーザーへの連絡なしで直ちに削除を行う可能性があります。一時的な場合はその限りではございませんので、ご相談ください。
- ⑬ 学会発表や論文作成を行う際は、「北海道大学ニコンイメージングセンターにて観察」と記載したり、謝辞で触れてくださったりした上で、その旨をご連絡ください。そして可能ならば、論文の別刷りを一部ご提出ください。謝辞では「ニコンイメージングセンター」への謝意ということで十分ですので、スタッフの名前は載せなくて構いません。論文作成の際に、機器名や謝辞の記載方法がご不明の場合は、いつでもお問い合わせください。

複数の注意事項、特にセンターの安定した運営に影響しかねない重要な注意事項(⑥～⑩)については、1つでも守られない場合は、当該課題の利用許可を即座に取り消し、該当者のみならず、所属研究室のすべての利用許可を2度と認めない場合もあります。利用にあたって要望や不明の点などがございましたら、お気軽に担当者にご相談ください。